

羽生市公共施設白書 概要版

平成 28 年 3 月

人口減少や少子高齢化の進行に伴い、税収の伸び悩みや支出の増加が懸念される中、公共施設の維持管理においては、限られた予算の中で、より効率的な施設の管理・運営が求められています。本白書は、本市が保有する公共施設の基本情報・経費・利用状況等を把握し、公共施設の維持管理等に関する課題を取りまとめ、今後、公共施設マネジメントを推進していくうえでの基礎的な情報の集約を図ることを目的としています。

1. はじめに

本市が所有する公共施設

＜本市の公共施設は 84 施設、144 棟で延床面積の合計は 151,553 m²＞

○白書では本市が有する 84 施設、144 棟の公共施設を対象とし、以下の 11 分類でとりまとめています。

【白書の対象範囲】

分類	施設数 (施設)	棟数 (棟)	延床面積 (m ²)
1 市民文化系施設	15	16	15,053
2 社会教育系施設	2	3	2,632
3 スポーツ・レクリエーション系施設	2	6	7,989
4 産業系施設	6	10	18,742
5 学校教育系施設	16	55	73,355
6 子育て支援施設	11	11	2,750
7 保健・福祉施設	5	6	2,172
8 行政系施設	16	20	13,731
9 公営住宅	4	10	7,292
10 供給処理施設	4	4	5,600
11 その他	3	3	2,239
合計	84	144	151,553

平成 25 年度末現在

2. 市の概況

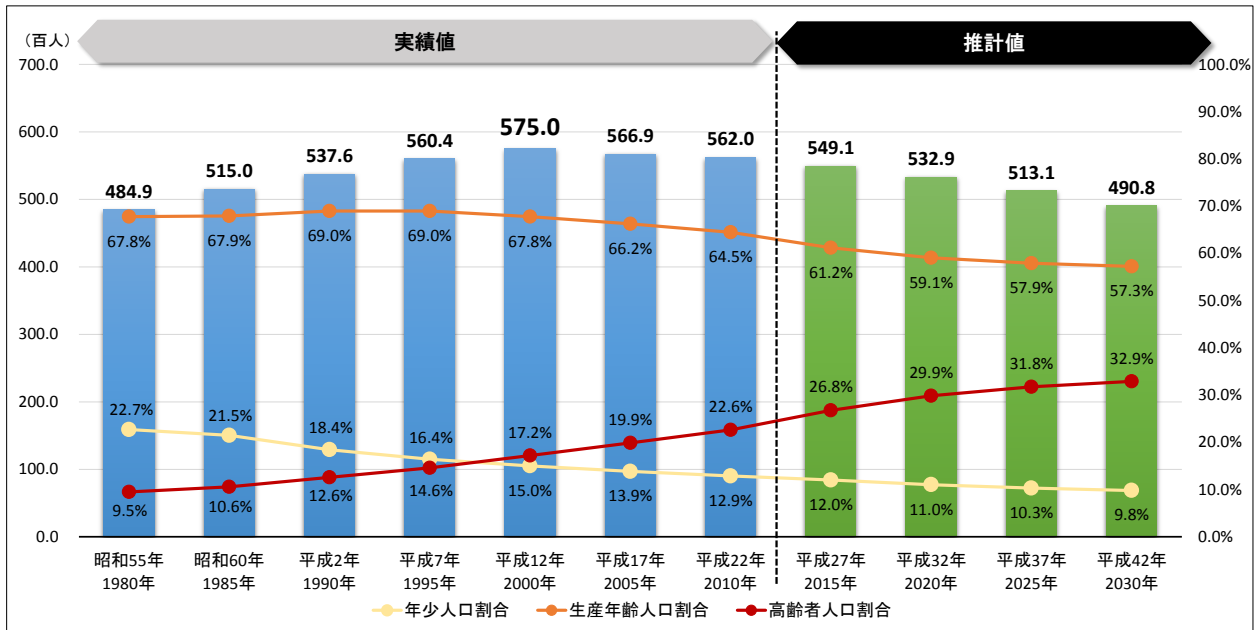
(1) 人口動向

<人口減少、少子高齢化の進行>

○総人口は平成12年の約5万7千人でピークを迎え、以降は減少に転じ平成42年には約4万9千人となる見通しです。

○年少人口、生産年齢人口が減少する一方、高齢者人口は増加していく見通しです。

【総人口と年齢3階層別人口割合の推移と見通し】



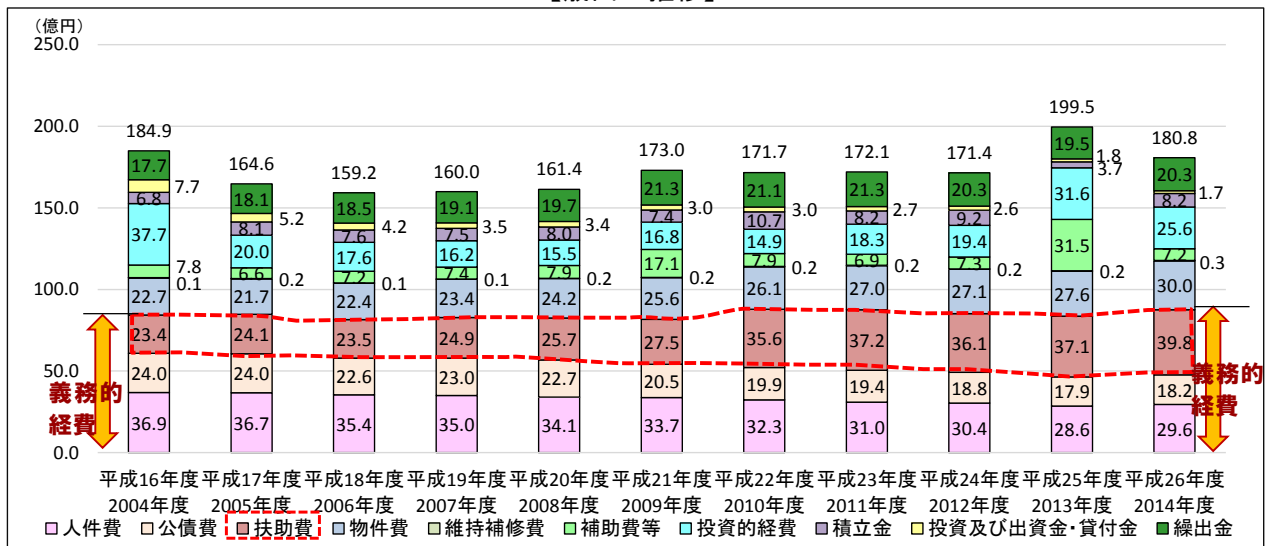
(2) 財政状況

<厳しい財政見通し>

○人口減少が見込まれている中では、大幅な税収の伸びは期待できない状況です。

○高齢化社会による扶助費の増加などにより、公共施設等の整備に要する経費である投資的経費についても、現在の水準を維持していくことが困難になることが想定されます。

【歳出の推移】



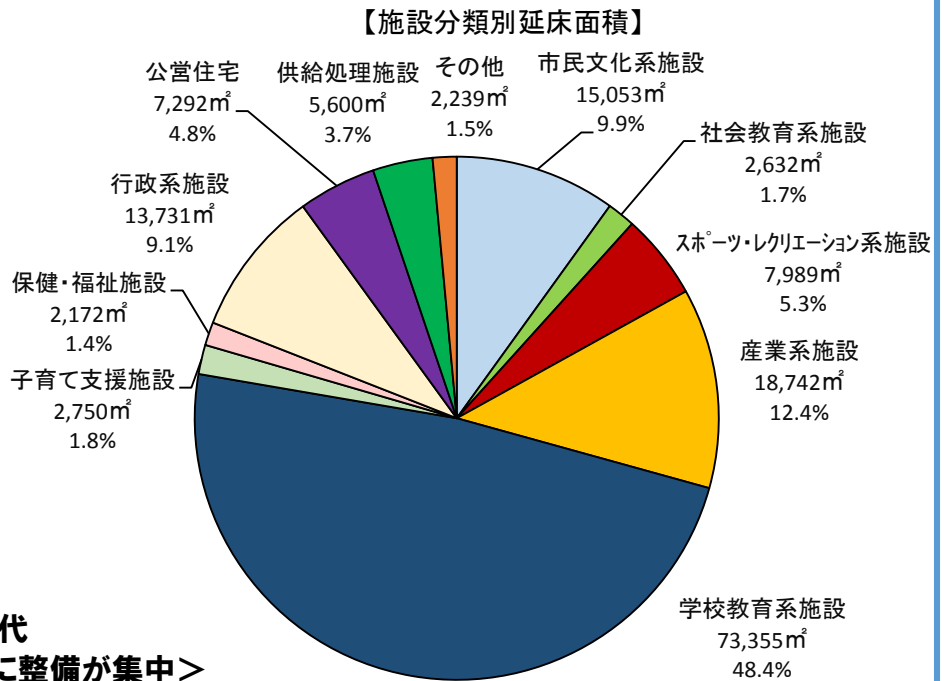
3. 公共施設の状況

(1) 保有の状況

<公共施設全体の延床面積の半数近くを学校教育系施設が占める>

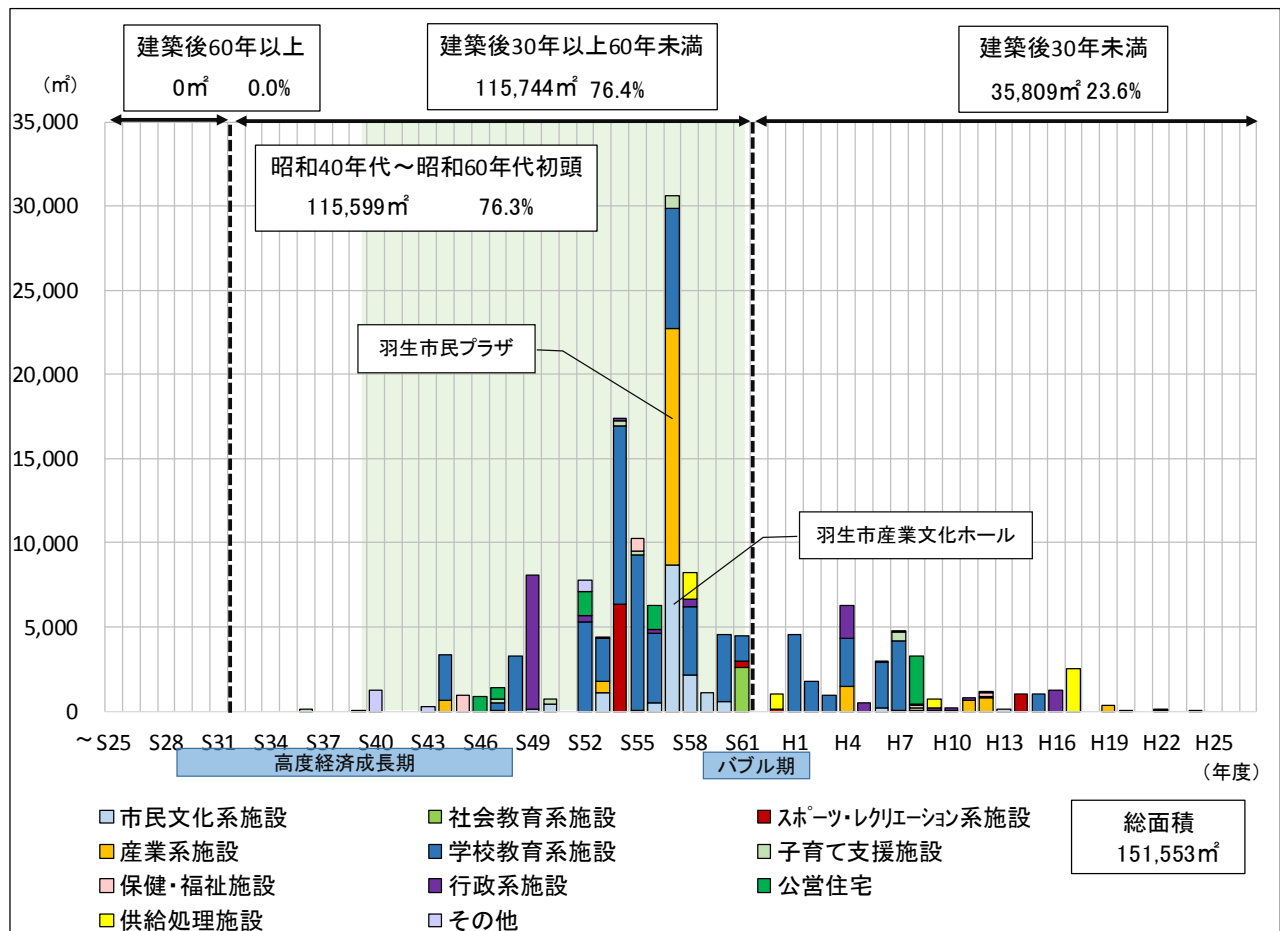
○公共施設の延床面積は学校教育系施設が約半数を占め、次いで産業系施設、市民文化系施設となっています。

○昭和40年代から昭和60年代初頭に集中的に整備されており、この期間に整備された公共施設の延床面積は公共施設全体の76.3%を占めています。

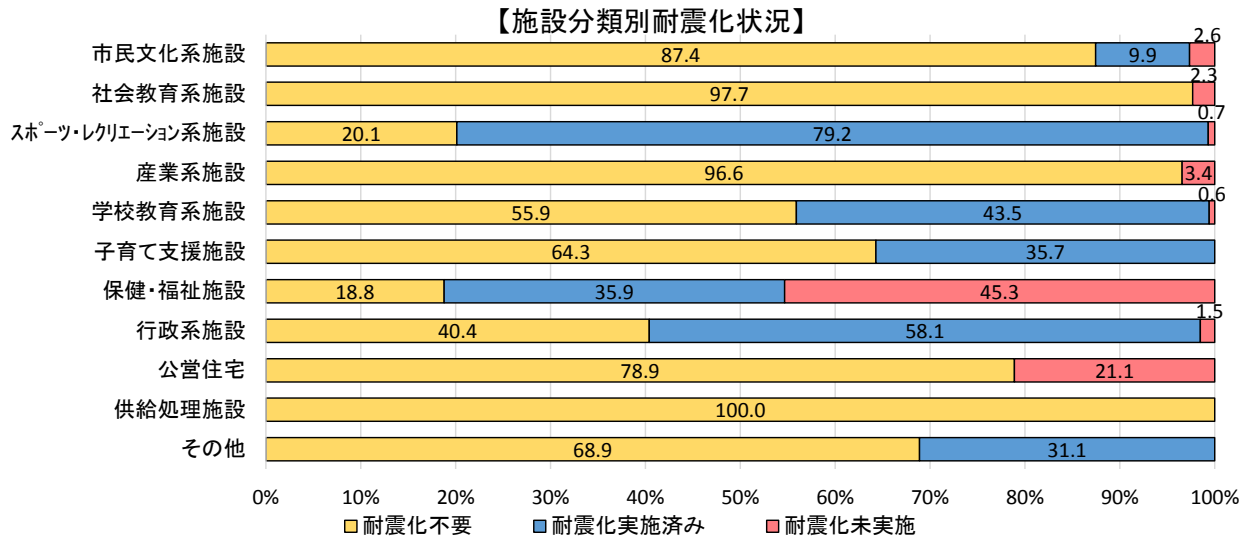


<昭和40年代～60年代初頭に整備が集中>

【公共施設の建築年度別延床面積】

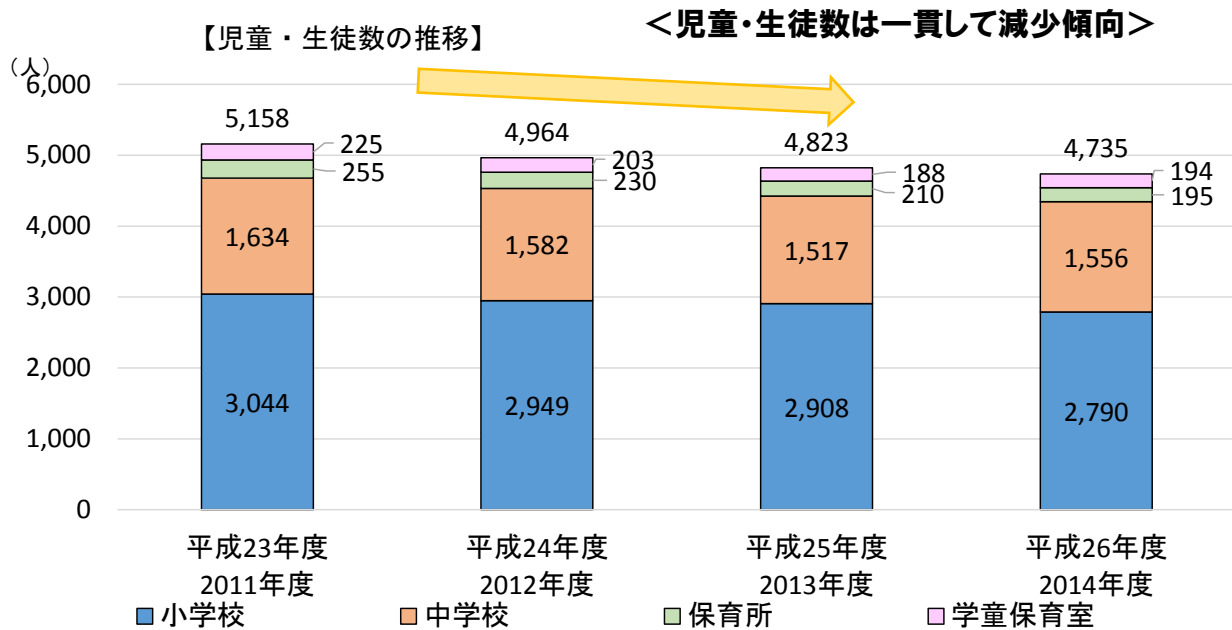


<耐震化未実施の割合が最も多いのは保健・福祉施設>

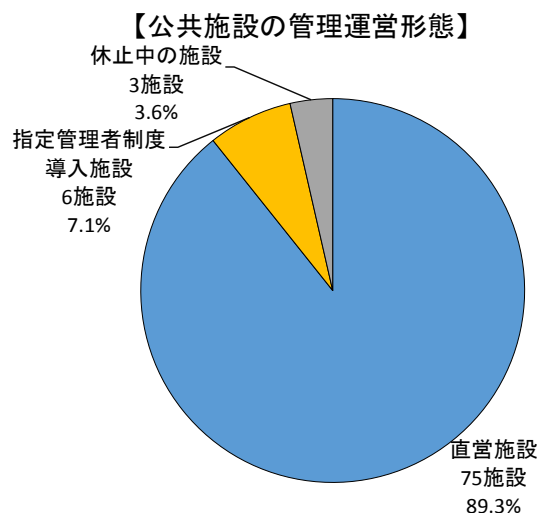


※学校教育系施設のうち、小中学校の校舎や体育館等の耐震化は完了しています。

(2) 利用状況・運営状況



<指定管理者制度*導入施設は6施設>



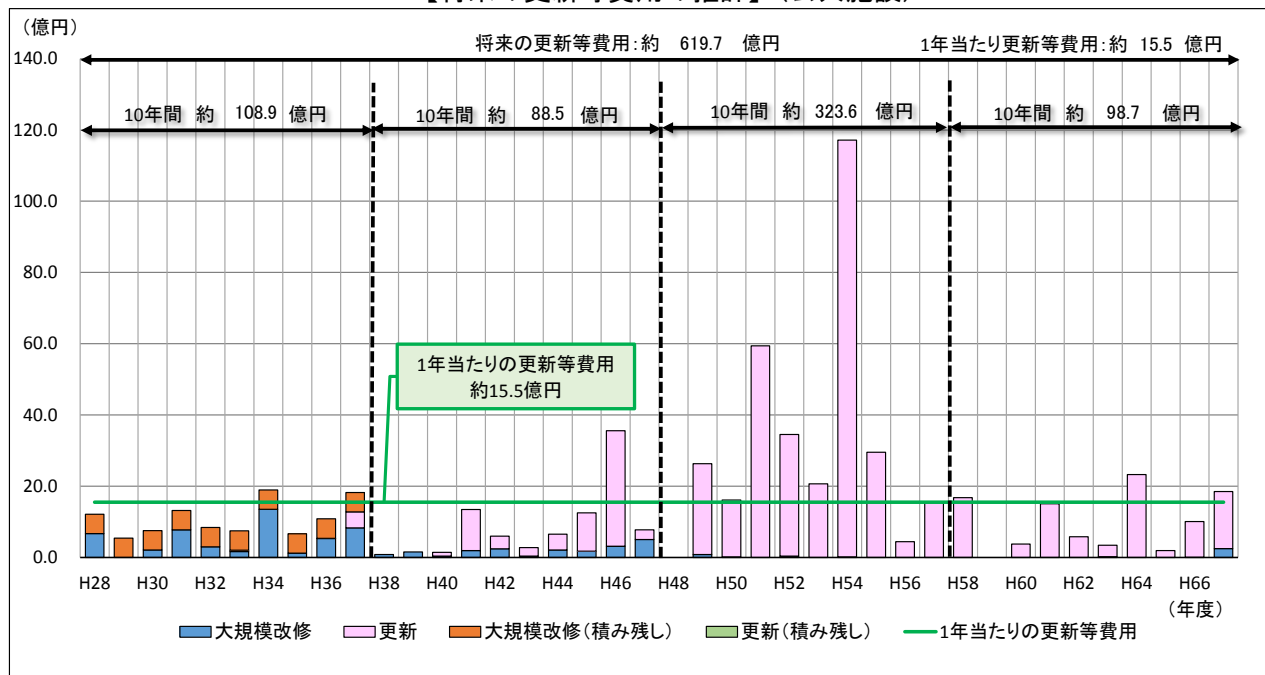
※指定管理者制度
 地方自治体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理を、多様化する住民ニーズに対応するため、民間事業者などのノウハウを積極的に活用することで、住民サービスの向上と経費の節減を目的とする制度

(3) 将来の更新等費用

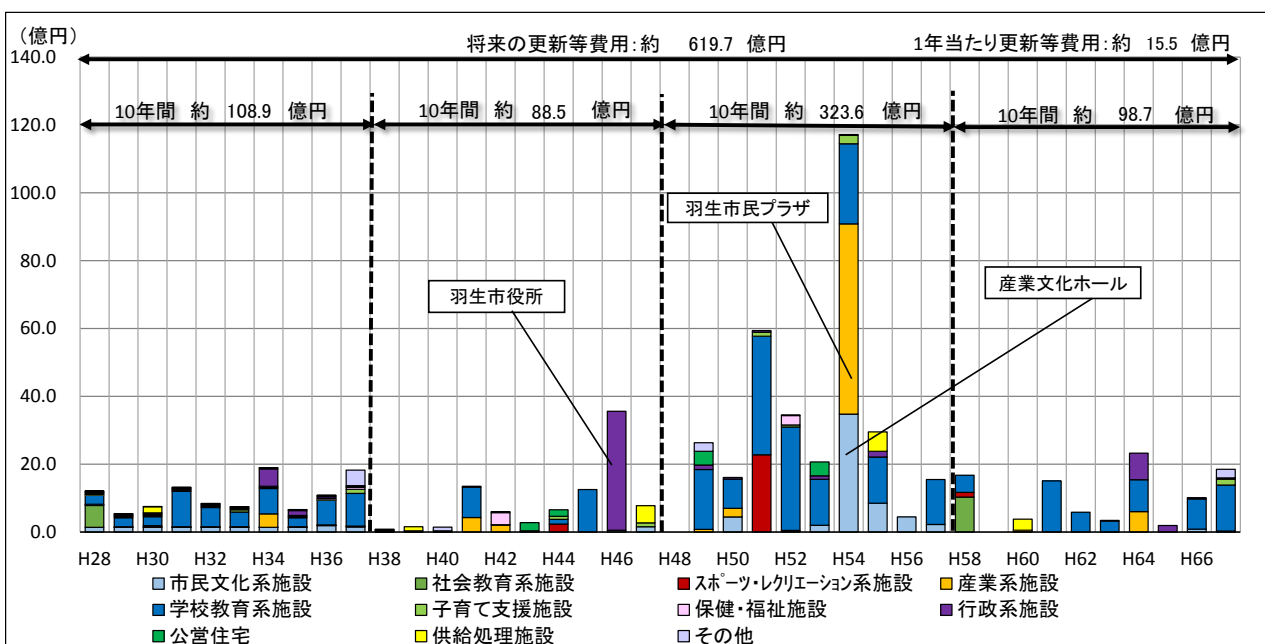
＜今後 40 年間にかかる更新等費用の総額は約 620 億円＞

- 平成 28 年度から平成 67 年度までの 40 年間にかかる更新等費用は、約 620 億円と推計され、年平均では約 16 億円かかる見通しです。
- 平成 48 年度から平成 57 年度は、昭和 50 年代に整備された公共施設の更新時期に当たることから、10 年間で約 324 億円の費用がかかる見通しです。
- 最も費用のかかる平成 48 年度から平成 57 年度は、羽生市民プラザ、産業文化ホール等が更新時期を迎える見通しです。

【将来の更新等費用の推計】（公共施設）



【施設分類ごとの将来の更新等費用の推計】



4. 市民アンケート調査結果

<施設類型ごとに利用状況にばらつき>

- 「利用している」の中では「月に1回以上」が最も多いものの、各施設とも「利用していない」の回答の割合が高くなっています。
- 施設を利用していない理由では、「利用する機会がない・その他」と回答された施設が多くなっています。

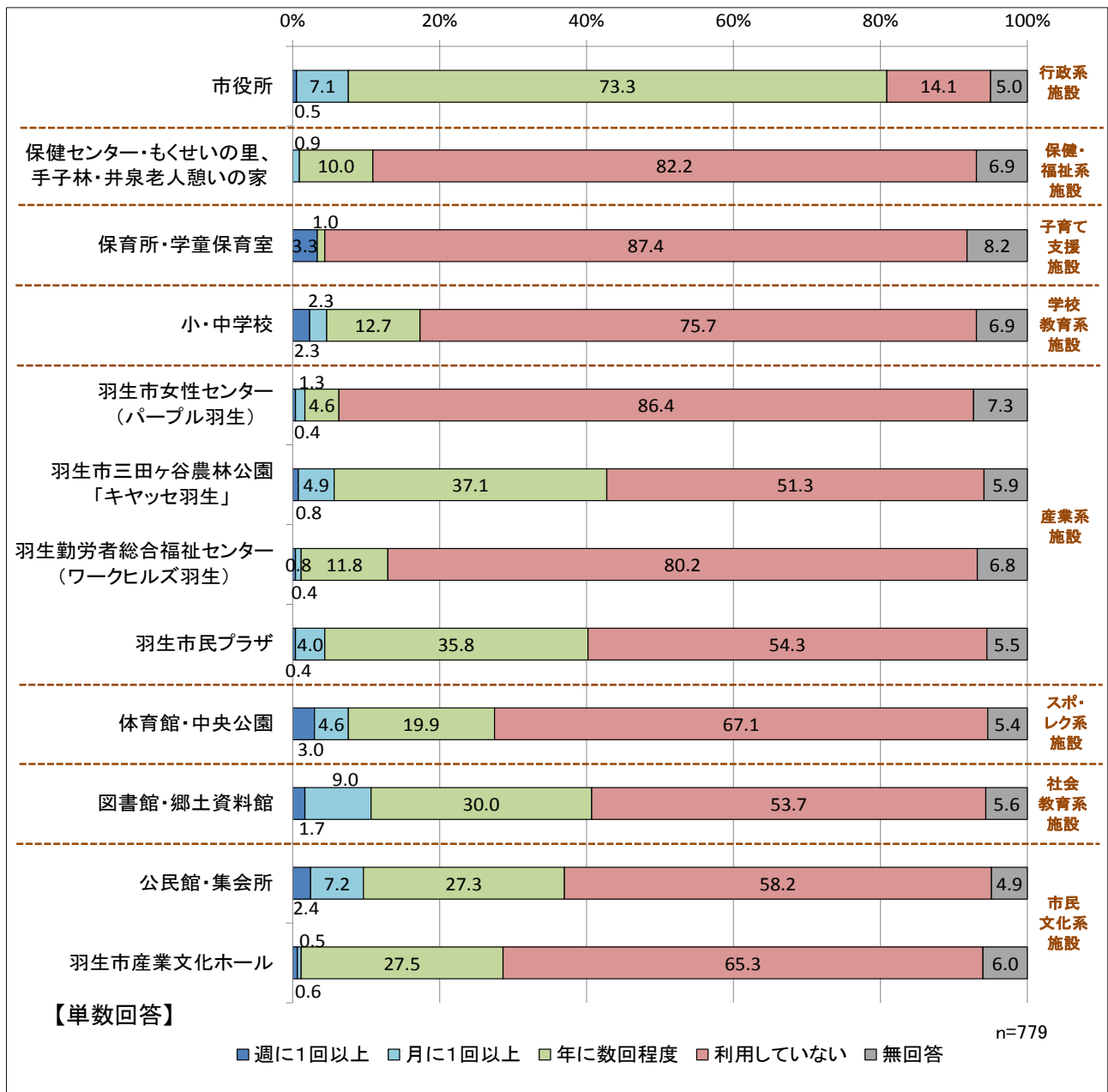
◆利用しているとの回答※が多かった施設

- 1位：市役所（80.9%）
- 2位：三田ヶ谷農林公園（42.8%）
- 3位：図書館・郷土資料館（40.7%）

※利用しているとの回答：

週に1回以上、月に1回以上、年に数回程度の合計

【公共施設の利用状況】



【調査概要】

調査対象者：平成27年3月31日現在の住民基本台帳より無作為に抽出した20歳以上の市民1,500人
 調査方法：郵送による配布・回収
 回収結果：配布数：1,500票 回収数：779票（回収率：51.9%）

5. 公共施設の課題

○公共施設が抱える課題の解決に向けて、以下の方向性で今後の取組みを検討していく必要があります。

課 題

- 公共施設の大規模改修、更新時期の集中
 - ・ これまでに整備してきた多くの公共施設の老朽化が進行し、大規模改修、更新が必要となる時期が集中
- 全ての公共施設を維持することは困難
 - ・ 今後の厳しい財政状況などを考慮すると、市が保有している全ての公共施設を維持していくことは困難

<公共施設総量の最適化>

- ◎ 市の人口構成の変化に伴う市民ニーズへの対応や、逼迫する財政状況も踏まえながら、適正な公共施設の総量や規模及び配置の検討

課 題

- 効率的な公共施設の維持管理
 - ・ 今後の厳しい財政状況などを考慮すると、今後も使用していく公共施設の維持管理の効率化が必要

<効率的な公共施設の維持管理及び運営>

- ◎ 施設の維持管理及び運営にかかる費用の全体的な抑制及び平準化のための方策の検討

課 題

- 公共施設の安全性の確保
 - ・ 今後も利用していく施設における耐震化
- 公共施設の質の維持・向上
 - ・ 高齢化社会の進行を踏まえ、バリアフリー化への対応等による誰もが使いやすい施設へとしていくことが必要

<公共施設の安全性の確保>

- ◎ 今後も引き続き利用していく公共施設における安全性の確保及び機能の維持・向上に向けた方策の検討

課 題

- 全庁的な取組体制
 - ・ 公共施設マネジメントの全庁的な取り組みの必要性
- 情報の管理と共有
 - ・ 分散している施設情報を一元的に管理するための仕組みづくり

<公共施設マネジメントの推進体制の構築>

- ◎ 継続的な公共施設マネジメントの推進体制の構築に向けた検討

6. 対象施設一覧

【対象施設一覧】

施設分類	施設名	施設数	棟数
1 市民文化系施設	羽生市産業文化ホール	15 施設	16 棟
	羽生市中央公民館、羽生市新郷公民館、羽生市須影公民館、 羽生市岩瀬公民館、羽生市川俣公民館、羽生市井泉公民館、 羽生市手子林公民館、羽生市三田ヶ谷公民館、羽生市村君公民館		
	羽生市須影集会所、羽生市稲子集会所、 羽生市桑崎集会所、羽生市下岩瀬集会所、 羽生市西新田集会所		
2 社会教育系施設	図書館・郷土資料館	2 施設	3 棟
	お種さん資料館		
3 スポーツ・レクリエーション系施設	羽生市体育館	2 施設	6 棟
	羽生中央公園		
4 産業系施設	羽生市民プラザ、羽生勤労者総合福祉センター（ワークヒルズ羽生）	6 施設	10 棟
	羽生市女性センター（パープル羽生）		
	羽生市三田ヶ谷農林公園「キヤッセ羽生」		
	羽生市三田ヶ谷農村センター 道の駅はにゆう		
5 学校教育系施設	羽生北小学校、新郷第一小学校、新郷第二小学校、 須影小学校、岩瀬小学校、川俣小学校、井泉小学校、 手子林小学校、三田ヶ谷小学校、村君小学校、羽生南小学校	16 施設	55 棟
	西中学校、南中学校、東中学校		
	准看護学校		
	羽生市学校給食センター		
6 子育て支援施設	羽生市第一保育所、羽生市第二保育所、羽生市第三保育所、 羽生市第四保育所、羽生市第六保育所、羽生市第七保育所	11 施設	11 棟
	羽生南学童保育室、岩瀬学童保育室、羽生北学童保育室、 新郷第1学童保育室、新郷第2学童保育室		
7 保健・福祉施設	羽生市清和園、羽生市保健センター、羽生市もくせいの里、 羽生市手子林老人憩の家、羽生市井泉老人憩の家、	5 施設	6 棟
8 行政系施設	羽生市役所	16 施設	20 棟
	羽生市消防本部、羽生市消防署 西分署、羽生第1消防センター、 羽生第2消防センター、新郷消防センター、岩瀬消防センター、 川俣消防センター、井泉消防センター、須影消防センター、 手子林第1消防センター、手子林第2消防センター、村君消防センター、 三田ヶ谷消防センター		
	羽生駅自由通路、西羽生駅自由通路		
9 公営住宅	宮田団地、南羽生団地、利根ヒルズこすか団地、旭町団地	4 施設	10 棟
10 供給処理施設	羽生市清掃センター	4 施設	4 棟
	粗大ごみ処理場		
	羽生市汚泥再生処理センター		
	羽生市一般廃棄物最終処分場		
11 その他	斎場	3 施設	3 棟
	旧し尿処理場、旧第五保育所		
合計		84 施設	144 棟

※施設分類は、総務省分類（公共施設等更新費用試算ソフト仕様書）による

平成 25 年度末時点